産業廃棄物　焼却施設の維持管理情報 （2021年度）

（1） 焼却した産業廃棄物の種類及び数量

産業廃棄物 種類	単位	2021年									2022年			合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
汚泥	[t]	104	67											171
廃油	[t]	16	10											26
廃油（消防法）	[kL]	19	11											30
廃酸・廃アルカリ	[t]	47	0											47
廃プラスチック類	[t]	10	6											16

（2） 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況（連続測定記録）

項目		2021年									2022年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
燃焼ガス温度	測定位置	2次燃焼炉											
	測定結果が得られた日	連続測定											
	測定結果（注）	異常なし	異常なし										
集塵器流入ガス温度	測定位置	バグフィルタ入口											
	測定結果が得られた日	連続測定											
	測定結果（注）	異常なし	異常なし										
排ガス中一酸化炭素濃度	測定位置	煙突											
	測定結果が得られた日	連続測定											
	測定結果（注）	異常なし	異常なし										

注）連続測定データの閲覧は、環境部 環境推進室にて対応致します。

（3） 設備に堆積したばいじん除去を行った年月日

項目		2021年									2022年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ばいじん除去年月日	冷却設備	－	－										
	排ガス設備	－	－										

・両設備とも自動除去設備となっており、定期除去はありません。

（4） 煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類濃度、ばい煙量及びばい煙濃度

測定位置				煙突			
ばい煙の量及びばい煙濃度	採取した日						
	測定結果が得られた日						
	測定結果	硫黄酸化物	実測濃度 [ppm]				
			排出量 [m^3N/H]				
			K値				
		ばいじん [g/m^3N]					
		塩化水素 [mg/m^3N]					
		窒素酸化物 [ppm]					
ダイオキシン類	採取した日				－	－	－
	測定結果が得られた日				－	－	－
	測定結果 [ng-TEQ/m^3N]				－	－	－

ばいじん ： 検出限界値は試料の採取量によって変動。

塩化水素 ： 平成24年3月以降、測定方法を硝酸銀滴定法からイオンクロマトグラフ法に変更。

産業廃棄物　焼却施設の維持管理情報 （2020年度）

（1） 焼却した産業廃棄物の種類及び数量

産業廃棄物 種類	単位	2020年									2021年			合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
汚泥	[t]	115	28	73	90	67	102	89	83	93	84	101	108	1033
廃油	[t]	10	6	13	15	12	15	17	14	12	9	10	16	149
廃油（消防法）	[kL]	11	7	16	18	14	17	20	16	14	10	12	18	173
廃酸・廃アルカリ	[t]	44	0	8	35	35	15	30	36	61	0	10	19	293
廃プラスチック類	[t]	9	4	4	10	7	10	11	12	10	6	7	9	99

（2） 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況（連続測定記録）

項目		2020年									2021年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
燃焼ガス温度	測定位置	2次燃焼炉											
	測定結果が得られた日	連続測定											
	測定結果（注）	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
集塵器流入ガス温度	測定位置	バグフィルタ入口											
	測定結果が得られた日	連続測定											
	測定結果（注）	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
排ガス中一酸化炭素濃度	測定位置	煙突											
	測定結果が得られた日	連続測定											
	測定結果（注）	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし

注）連続測定データの閲覧は、環境部 環境推進室にて対応致します。

（3） 設備に堆積したばいじん除去を行った年月日

項目		2020年									2021年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ばいじん除去年月日	冷却設備	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	排ガス設備	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

・両設備とも自動除去設備となっており、定期除去はありません。

（4） 煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類濃度、ばい煙量及びばい煙濃度

測定位置				煙突			
ばい煙の量及びばい煙濃度	採取した日			2020年7月30日	2020年9月17日	2021年1月28日	2021年3月4日
	測定結果が得られた日			2020年8月20日	2020年10月7日	2021年2月12日	2021年3月30日
	測定結果	硫黄酸化物	実測濃度 [ppm]	68	67	51	67
			排出量 [m^3N/H]	0.47	0.43	0.36	0.48
			K値	0.66	0.62	0.5	0.67
		ばいじん [g/m^3N]		<0.003	<0.003	<0.002	<0.002
		塩化水素 [mg/m^3N]		10	8.6	14	13
		窒素酸化物 [ppm]		41	53	53	59
ダイオキシン類	採取した日			2020年7月30日	－	－	－
	測定結果が得られた日			2020年8月19日	－	－	－
	測定結果 [ng-TEQ/m^3N]			0.0000022	－	－	－

ばいじん ： 検出限界値は試料の採取量によって変動。

塩化水素 ： 平成24年3月以降、測定方法を硝酸銀滴定法からイオンクロマトグラフ法に変更。

産業廃棄物　焼却施設の維持管理情報 （2019年度）

（1） 焼却した産業廃棄物の種類及び数量

産業廃棄物 種類	単位	2019年									2020年			合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
汚泥	[t]	114	92	141	134	119	119	124	100	102	104	102	102	1353
廃油	[t]	13	7	14	23	18	18	20	12	11	7	10	7	160
廃油（消防法）	[kL]	15	8	16	26	21	21	23	14	13	8	12	8	185
廃酸・廃アルカリ	[t]	67	23	33	36	39	39	59	24	59	0	53	35	467
廃プラスチック類	[t]	14	10	10	12	8	8	13	11	11	7	11	11	126

（2） 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況（連続測定記録）

項目		2019年									2020年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
燃焼ガス温度	測定位置	2次燃焼炉											
	測定結果が得られた日	連続測定											
	測定結果（注）	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
集塵器流入ガス温度	測定位置	バグフィルタ入口											
	測定結果が得られた日	連続測定											
	測定結果（注）	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
排ガス中一酸化炭素濃度	測定位置	煙突											
	測定結果が得られた日	連続測定											
	測定結果（注）	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし

注）連続測定データの閲覧は、環境部 環境推進室にて対応致します。

（3） 設備に堆積したばいじん除去を行った年月日

項目		2019年									2020年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ばいじん除去年月日	冷却設備	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	排ガス設備	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

・両設備とも自動除去設備となっており、定期除去はありません。

（4） 煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類濃度、ばい煙量及びばい煙濃度

測定位置				煙突			
ばい煙の量及びばい煙濃度	採取した日			2019年6月6日	2019年9月12日	2019年12月12日	2020年3月11日
	測定結果が得られた日			2019年7月2日	2019年10月1日	2020年1月6日	2020年4月1日
	測定結果	硫黄酸化物	実測濃度 [ppm]	130	63	62	34
			排出量 [m^3N/H]	0.89	0.42	0.44	0.27
			K値	1.2	0.6	0.62	0.36
		ばいじん [g/m^3N]		<0.003	<0.003	<0.003	<0.003
		塩化水素 [mg/m^3N]		9.3	8	16	6.7
		窒素酸化物 [ppm]		51	76	64	56
ダイオキシン類	採取した日			2019年6月6日	－	－	－
	測定結果が得られた日			2019年7月31日	－	－	－
	測定結果 [ng-TEQ/m^3N]			0.000017	－	－	－

ばいじん ： 検出限界値は試料の採取量によって変動。

塩化水素 ： 平成24年3月以降、測定方法を硝酸銀滴定法からイオンクロマトグラフ法に変更。

産業廃棄物　焼却施設の維持管理情報 （2018年度）

（1） 焼却した産業廃棄物の種類及び数量

産業廃棄物 種類	単位	2018年									2019年			合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
汚泥	[t]	88	122	126	126	112	109	114	112	110	116	121	114	1370
廃油	[t]	11	7	4	19	14	12	13	10	8	9	7	8	122
廃油（消防法）	[kL]	12	8	5	22	16	14	15	12	10	10	8	9	141
廃酸・廃アルカリ	[t]	184	124	140	88	66	68	102	80	75	18	98	104	1147
廃プラスチック類	[t]	24	16	23	19	15	15	22	18	14	10	16	16	208

（2） 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況（連続測定記録）

項目		2018年									2019年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
燃焼ガス温度	測定位置	2次燃焼炉											
	測定結果が得られた日	連続測定											
	測定結果（注）	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
集塵器流入ガス温度	測定位置	バグフィルタ入口											
	測定結果が得られた日	連続測定											
	測定結果（注）	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
排ガス中一酸化炭素濃度	測定位置	煙突											
	測定結果が得られた日	連続測定											
	測定結果（注）	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし

注）連続測定データの閲覧は、環境部 環境推進室にて対応致します。

（3） 設備に堆積したばいじん除去を行った年月日

項目		2018年									2019年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ばいじん除去年月日	冷却設備	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	排ガス設備	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

・両設備とも自動除去設備となっており、定期除去はありません。

（4） 煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類濃度、ばい煙量及びばい煙濃度

測定位置				煙突			
ばい煙の量及びばい煙濃度	採取した日			2018年6月14日	2018年9月18日	2018年12月13日	2019年3月13日
	測定結果が得られた日			2018年7月9日	2018年10月9日	2019年1月8日	2019年4月3日
	測定結果	硫黄酸化物	実測濃度 [ppm]	49	53	43	66
			排出量 [m^3N/H]	0.32	0.33	0.29	0.42
			K値	0.45	0.49	0.43	0.6
		ばいじん [g/m^3N]		<0.003	<0.002	<0.003	<0.003
		塩化水素 [mg/m^3N]		10	14	9.4	9.1
		窒素酸化物 [ppm]		49	44	37	47
ダイオキシン類	採取した日			2018年6月14日	－	－	－
	測定結果が得られた日			2018年7月10日	－	－	－
	測定結果 [ng-TEQ/m^3N]			0.0019	－	－	－

ばいじん ： 検出限界値は試料の採取量によって変動。

塩化水素 ： 平成24年3月以降、測定方法を硝酸銀滴定法からイオンクロマトグラフ法に変更。